

# 島根大学医学部附属病院



島根大学医学部附属病院は島根県出雲市にあります。東京から少し遠いイメージがありますが、飛行機で約1時間強、出雲空港より車で30分程度のところに位置し、都内からも比較的アクセスしやすい場所にあります。

手術室は2016年6月現在、全部で10室あり、他に血管造影室にも出張麻酔に行くことがあります。島根大学医学部附属病院は最近建て替えられ、非常に綺麗な病院になり、2016年より高度外傷センターも新設され、症例数も右肩上がり伸びており、症例内容もますます充実しております。そのため、数年内の手術室の増設もまわっています。麻酔機や経食道心エコー、気管支鏡など、臨床麻酔に必要な機器類は東京医科歯科大学医学部附属病院麻酔科に劣りません。

島根大学医学部附属病院麻酔科の一番の特徴は、超音波ガイド下神経ブロックの習得にあるといっても過言ではありません。東京医科歯科大学医学部附属病院と同程度ないし、それ以上に積極的に神経ブロックを臨床麻酔で実践しています。特に整形外科領域での上肢・下肢の手術では必ずと言って良いほど神経ブロックを併用し、周術期疼痛管理を行っております。また、外科領域・婦人科領域でも腹部領域の神経ブロックを併用することもあります。症例数は非常に豊富で、毎週なにかしらの神経ブロックを経験できることとなります。私は当初うまく神経ブロックの効果を発揮できず、術中・術後疼痛管理に難渋したこともありましたが、症例数も非常に多く、島根大学麻酔科のスタッフの熱心なサポートですぐに上達することができました。



また島根大学医学部附属病院では、東京医科歯科大学医学部附属病院で始まりつつある小児外科、小児心臓外科手術も豊富にあります。当然、日本麻酔科学会専門医に必要な症例数はこの領域においてすぐに経験できることはもちろん、各領域関連学会の認定医・専門医に必要な症例経験もできます。また、ICU および緩和ケア病棟、緩和ケア外来も麻酔科が管理しています。臨床麻酔だけでなく、集中治療や緩和ケアに興味がある方も、積極的に参加することが可能です。

研究には非常に積極的に取り組んでおり、興味がある分野での研究は必ずサポートしてもらえ、やる気があれば国内外の学会発表のチャンスも頂くことができます。個人的なことではありますが、某 NPO 法人による、海外での臨床麻酔も経験することができました。医局のご厚意により、モンゴル国での小児心臓カテーテル治療における小児臨床麻酔も経験でき、大変貴重な体験となりました。



出雲市・島根県の魅力はなんといっても、大自然です。都会の喧噪から完全にはなれて、県内には、かの有名な出雲大社や石見銀山をはじめ、湯ノ川温泉・玉造温泉など多くの有名な温泉もあり、また少し足を伸ばせば、ジオパークとして近年注目されている隠岐の島もあ

り、週末など余暇の過ごし方に事欠くことはありません。また海の幸も豊富で、安くかつとても美味しい魚料理を食べることができます。特に島根の「のどぐろ」は、天下一品です！



是非、島根大学医学部附属病院麻酔科で研修してみたいと思います。必ずや、仕事においてもプライベートにおいても充実することができるかと確信しております。私は1年間の島根大学での研修を通して、強くそう感じました。是非皆様も研修してみてください！

東京医科歯科大学  
麻酔・蘇生・ペインクリニック科 教室員  
伊藤篤史